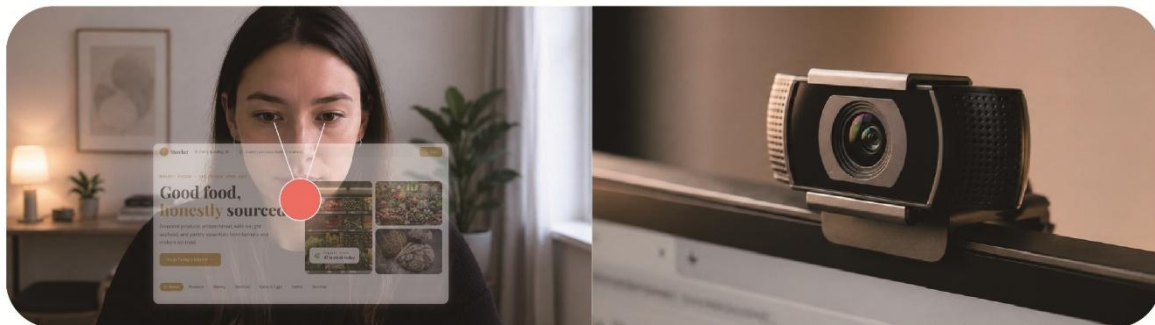


## Tobii、研究向け「Web カメラ アイトラッキング」提供開始

一般的な Web カメラを研究用途のアイトラッカーとして活用できるソフトウェアベースの新しい研究ソリューションです。解析ソフトウェア「Tobii Pro ラボ」と連携することで、専用機器がなくても、より手軽に視線研究を実施できます。

アイトラッキングおよびアテンション・コンピューティングのグローバルリーダーである Tobii は、研究向けソリューション「Web カメラ アイトラッキング」の提供を開始しました。本ソリューションは、一般的な Web カメラを用いて視線データを取得できるソフトウェアベースのアイトラッキングソリューションです。研究者がより手軽にアイトラッキング研究を実施できるよう支援するとともに、これまで以上に幅広く多様な参加者を対象とした研究を可能にします。



### 研究対象の拡大と日常環境でのデータ取得

ソフトウェアベースのアプローチにより、研究者は参加者自身の PC に搭載された Web カメラを通じてオンラインで視線データを収集することもできます。これにより、参加者募集の幅を広げるとともに、実験・調査運営にかかる負担の軽減が期待できます。

また、参加者が普段利用している環境で画面上の行動を取得できるため、より実生活に近い条件での研究実施を支援します。

Tobii プロダクト&ソリューション部門 シニアバイスプレジデントの Gunnar Troili は次のように述べています。

「Web カメラ アイトラッキングは、当社の研究向けソリューションをさらに拡充するものです。高性能な専用アイトラッカーを必要としない研究領域において、リモート環境での研究をより容易に実施できる新たな選択肢を提供します。

同時に、構造化された研究設計、統制されたデータ収集、体系的な分析といった、アイトラッキング研究の基本原則は維持されています。



これは単なる新しいツールではありません。Tobii Pro ラボの研究ワークフローを拡張し、研究者がこれまでと同じ手法や分析プロセスを活用しながら、新たな研究環境にアイトラッキングを導入することを可能にします。」

### 研究者による検証

本ソリューションは、Tobii ネクサスの技術を基盤として開発されました。

スウェーデンのウプサラ大学の研究チームによる検証では、選好注視課題 (preferential-looking tasks) をはじめとする AOI (関心領域) ベースの注意計測を用いた多くの成人を対象とした研究において、有用な性能を示すことが確認されました。

ウプサラ大学心理学部の博士研究員である Kim Astor 氏は次のように述べています。

**「Tobii ネクサスが、想像以上にすぐ研究で使えるレベルだったことに驚きました。」**

**Web カメラアイトラッキングは、視線研究における重要な前進です。」**

### 提供開始について

Web カメラアイトラッキングは、提供開始時点ではリモート環境でのアイトラッキング研究向けの

**「Tobii Pro ラボ WEB カメラ配信エディション」**を利用できます。

また、研究室など今までどおりの環境で利用できる**「ローカル Web カメラアイトラッキング」**についても開発を進めており、2026 年中の提供開始を予定しています。

Web カメラアイトラッキングの詳細は[こちら](#)

#### 【本リリースに関するお問い合わせ】

トビー・テクノロジー株式会社

マーケティング部

藤井久仁子 (ふじい・くにこ)

Phone: 03-6420-3990/ Fax: 03-6420-3991/ E-mail: [kuniko.fujii@tobii.co.jp]

#### 【Tobii について】

Tobii はアイトラッキングのグローバルリーダーであり、アテンション・コンピューティングのパイオニアです。Tobii の使命は、人の注意や意図を理解する技術を通じて、より良い未来を築くことです。Tobii の技術とソリューションは、学術研究、自動車産業、技能伝承、消費者行動分析、ゲーム、拡張現実などさまざまな分野で活用されています。現在、Tobii のアイトラッキングは、世界中の数千の企業、大学、研究機関で利用されています。

Tobii はスウェーデンに本社を置き、ナスダック・ストックホルム市場に上場しています。

(TOBII)。



詳細はこちら：[www.tobii.co.jp](http://www.tobii.co.jp)